

開館28年謝恩

横浜能楽堂

「中締め」

特別公演

「お水取り」の名で知られる東大寺の法会修二会を題材に作られた能「青衣女人」を

初めて声明入りで上演。

帳場の灯りが二月堂内の幻想的な雰囲気を再現する。

第4回「お水取りの能」

令和5年11月26日(日) 午後2時開演(午後1時開場)

狂言「仁王」(大筋) 山本朋重

声明入り 帳場の灯りによる

能「青衣女人」(大筋) 香川靖嗣 東大寺修二会参籠衆

チケット料金：S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円

チケット発売(初日は電話・Webのみ)：

令和5年8月12日(土) 正午から [友の会先行：令和5年8月3日(木)～6日(日)]

お申込み・お問合せ：横浜能楽堂

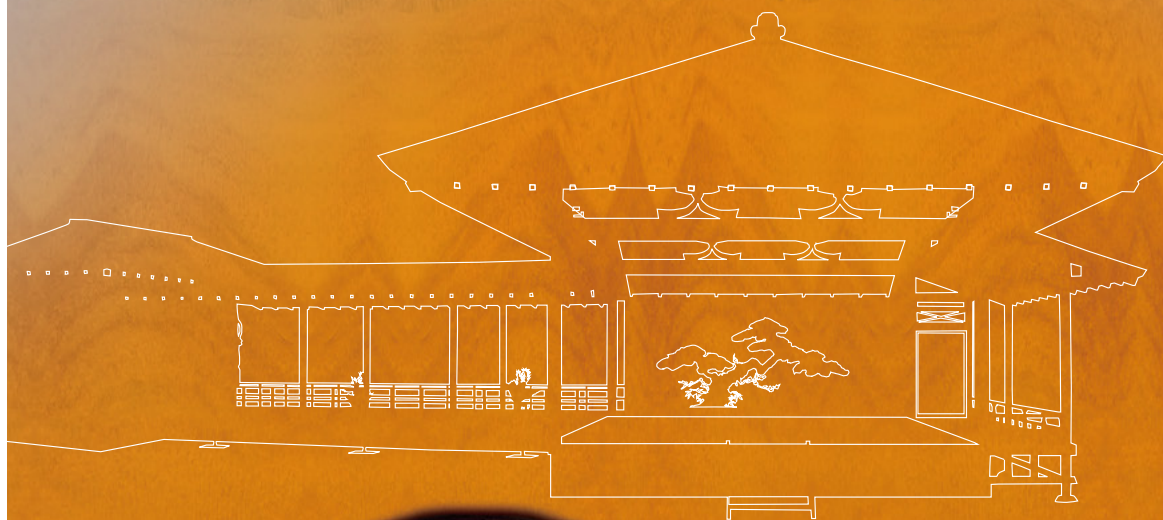
〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

電話 045-263-3055 (9:00～18:00)

Web <https://yokohama-nohgakudou.org/>

横浜能楽堂

検索



主催：横浜能楽堂（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業）

独立行政法人日本芸術文化振興会



横浜能楽堂

1200年以上にわたって奈良・東大寺二月堂で催されてきた法会「修二会」は、「お水取り」の名で知られます。この「修二会」を背景として作られたのが、能「青衣女人」^{しょうえのによにん}です。

歌人で国語学者の土岐善麿^{ときぜんまろ}は、喜多流十五世宗家・喜多実とともに、10数曲にもおよぶ新作を世に送り出しました。その中の一つが、「青衣女人」です。東大寺大仏造立発願1200年記念法要に際し、委嘱を受けて作られた曲で、昭和18（1943）年10月に、二月堂で初演されました。

上演される機会は少なく、喜多実の愛弟子で、流儀を代表する演者の一人・香川靖嗣にとっても初めての挑戦となります。

二月堂内の雰囲気をも再現するため、蠟燭の明かりで上演するとともに、東大寺修二会参籠衆が出演し、厳かに声明を唱えます。

狂言「仁王」^{（大蔵流）}

シテ(博奕打・甲) 山本 則重
 アド(博奕打・乙) 山本 則秀
 立衆(参詣人) 山本 則孝
 伊東 敦
 伊東 哲
 水木 武郎
 山本凜太郎
 アド(参詣人) 若松 隆

後見 山本泰太郎



狂言「仁王」(におう)

賭けに負け続け財産を失い、国から逃げなければならなくなった博奕打ちが、友人の所へ相談に訪れます。すると友人は、仁王に扮して参詣人から供え物を巻き上げようと提案します。仁王に扮して博奕打ちが立つと、噂を聞きつけた参詣人たちがやってきてお供えをします。味を占めた博奕打ちは、再度、供え物をもらおうとしますが……

能「青衣女人」^(しょうえのによにん)

東国に住む僧が、長年の望みである東大寺修二会に参詣するために二月堂を訪れます。すると花を手向ける女が現れます。ワキが尋ねると、女は北山から来たものだと答えます。僧が、北山というと施薬院のあたりかと問うと、女は施薬院や悲田院を設置した光明皇后の事績や東大寺建立の経緯を語ります。やがて初夜の鐘が鳴り始めると、女は自分の名前は過去帳に載っているのだから、読み落とすことがないようにと告げて姿を消します。僧が過去帳を読み上げると青衣女人が現れ、病苦に悩む様子を見せず。しかし観世音の名を一心に唱えるうち、その身は観世音菩薩と変じ、厨子の中へと入っていくのでした。



声明入り 蠟燭の明かりによる

能「青衣女人」^(喜多流)

シテ(女・青衣女人) 香川 靖嗣
 ワキ(僧) 館田 善博
 アイ(童子) 山本東次郎
 笛 藤田 貴寛
 小鼓 森澤 勇司
 大鼓 柿原 光博
 太鼓 大川 典良
 後見 塩津 哲生 内田 成信
 地謡 長島 茂 狩野 了一
 友枝 雄人 金子敬一郎
 大島 輝久 友枝 真也
 塩津 圭介 佐藤 寛泰

声明 東大寺修二会参籠衆



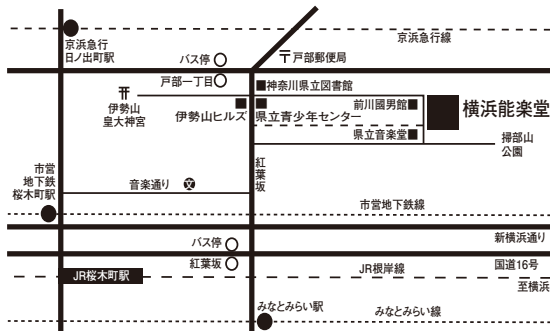
山本則重(やまものりしげ)
 狂言方大蔵流。1977年生まれ。山本則俊の長男として生まれる。父および四世山本東次郎に師事。重要無形文化財総合認定保持者。



香川靖嗣(かがわせいじ)

シテ方喜多流。1944年生まれ。十五世宗家・喜多実に師事。1985年芸術選奨文部大臣新人賞、2014年日本芸術院賞など受賞。重要無形文化財総合認定保持者。

プロデューサー：中村雅之



交通のご案内

◇電車利用/JR「桜木町」下車北改札・西口徒歩12分。市営地下鉄線「桜木町」下車南1出口徒歩12分、みなとみらい線「みなとみらい」下車徒歩20分。京浜急行線「日ノ出町」下車徒歩15分(タクシー利用は名駅共約5分)
 ◇バス利用/戸部1丁目(市営バス103、292系統)下車徒歩5分/紅葉坂(市営バス8、26、58、101、105、106系統/神奈中バス横43、横44、港61系統/京急バス110系統)下車徒歩9分
 ※駐輪場・駐車場はございません。ご来場の際には電車・バスをご利用下さい。
 ※内容・出演者に変更がある場合がございます。あらかじめご了承下さい。※会場への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

〒220-0044 横浜西区紅葉ヶ丘2-7-2
<http://www.yokohama-nohgakudou.org> tel.045-263-3055